

分野	専門分野	科目名	基礎看護技術Ⅱ
時間	45時間	開講時期	1年次（前期）
講師名	専任教員		
科目目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 療養生活環境を整える目的を理解し、環境の調整・整備を理解できる。</li> <li>2. 食の意義を理解し、食行動に制限・障害がある対象への基本的な援助を理解できる。</li> <li>3. 排泄の意義を理解し、対象の羞恥心に配慮した排泄援助が理解できる。</li> <li>4. 看護技術としてのボディメカニクスの基本原理が理解できる。</li> <li>5. 活動の意義と活動制限による弊害を理解し、体位変換、移送・移乗が理解できる。</li> <li>6. 休息の意義と睡眠の阻害要因、援助方法について理解できる。</li> <li>7. 体位保持の意義を理解し、苦痛の緩和や精神的安寧を目的とした看護技術を理解できる。</li> <li>8. 清潔援助の方法選択の視点を理解し、それぞれの清潔援助の基礎知識を理解できる。</li> <li>9. 病床での衣生活の基礎知識を理解し、援助の実際と寝衣交換を理解できる。</li> </ol>		
講義形態	①講義・演習		
実務経験教員による授業の概要	看護師の実務経験を持つ教員が、看護技術の基礎と患者に応じた援助について講義及び演習を行う。		
講義内容			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境調整技術</li> <li>2. 食事援助技術</li> <li>3. 排泄援助技術</li> <li>4. 活動・休息援助技術</li> <li>5. 苦痛の緩和・安楽の確保の技術</li> <li>6. 清潔・衣生活援助技術</li> </ol>			
【テキスト／参考文献】			
<p>医学書院 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学[3]基礎看護技術Ⅱ  サイオ出版 新訂版 看護技術ベーシックス第2版  サイオ出版 看護技術 講義・演習ノート</p>			
【評価】			
<p>学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする  ※技術チェックの合格は履修の必須条件とする</p>			